

団 長 会 記 録

1 開催日時 平成 31 年 2 月 13 日(水) 10:01～10:09

2 開催場所 新庁舎 8 階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

議長 桐生秀昭、副議長 齋藤健夫、自民団長 小島健一、立民団長 てらさき雄介、
公明団長 渡辺ひとし、民主団長 曾我部久美子、県政団長 相原高広、共産団長 井坂新哉

(2) 議会局出席者

局長 和泉雅幸、副局長兼総務課長 谷川純一、管理担当課長兼総務課副課長 小野関浩人、
経理課長 小泉純一、参事兼議事課長 霜尾克彦、政策調査課長 田中一朗

4 議 題

議長から、「厚木クラブ」のさとう 知一議員が、厚木市長選挙に立候補の届出をしたことに伴い県議会議員を辞したこととなった旨の報告があった。

(1) 議員の退職について

ア 県議会における各会派の名称、呼称及び略称並びに順序について

議会局から、資料 1 のとおり会派の名称、呼称及び略称並びに順序について説明があった。
また、議長から、このことについて、県政記者クラブへ資料提供する旨の発言があった。

イ 議員控室について

議員控室について資料 2 のとおり議会局から説明があり、団長会として確認した。

(2) 天皇陛下御即位 30 年に伴う県議会の対応について

議会局から、御即位 30 年の本県議会の対応を協議するため、過去の本県議会の対応について次のとおり説明があった。

ア 御即位 20 年の式典は、平成 21 年 11 月 12 日に行なわれ、式典に際しては、同年 5 月に総務省の次官から、知事あてに、「祝意の機運を高めるための取り組みについて」の通知があった。

イ この通知を受け、7 月の団長会で、議長から、県議会として祝意を表するため、天皇陛下に賀詞を奉呈することとしたいとの話があり、賀詞(案)の提案があった。

ウ 協議の結果、賀詞(案)を、提案することが了承され、7 月 10 日の本会議において、決議された。

議長から、御即位 20 年のときと同様に、県議会として祝意を表すため天皇陛下にささげる賀詞を決議したい旨の発言があり、各会派の意見を聴取した。

出席者から次のとおり発言があった。

小島団長：是非、賀詞を奉呈したいと思います。

てらさき団長：議長のおっしゃるとおりでお願いします。

渡辺団長：賛同いたします。

曾我部団長：賛同いたします。

相原団長：議長の判断を尊重したいと思います。

井坂団長：趣旨には賛同しますが、賀詞の内容、文案については慎重に検討させていただきたいと思います。

各会派の発言を参考に賀詞の決議について、議長において案文を作成し、次回2月19日にあらためて協議することとした。

(3) お祝いの行事について

議長から、資料4のとおり、「神奈川県議会議員表彰内規」により小川久仁子議員外4名の議員の表彰議決が、本日の本会議で行われる予定で、本会議終了後に、お祝いの行事を行うことが報告された。

(4) 正副団長名簿等について

県政会から、副団長及び政務調査会副会長について届出があり、正副団長名簿及び政務調査会正副会長名簿について、資料5及び資料6のとおりとなった旨、議長から報告があり、これについては、県政記者クラブに対し資料提供を行う旨の発言があった。

(5) その他

議会改革検討員会議委員について

議長から、「かながわ国民民主党・無所属クラブ」から、「かながわ国民民主党・無所属クラブ」の割振りの中で、委員となっていたさとう知一元県議会議員に代え、新たに、日下景子議員を委員とする推薦届が提出されたことの報告があり、団長会として、日下景子議員を委員として選任した。

以上